



横須賀・三浦放射線技師会報

Vol.40-No.3
MAR.2017

No. 126

〈発行元〉横須賀・三浦放射線技師会 広報 〈発行元住所〉神奈川県横須賀市米が浜通 1-16



Photo by S,Hiramatsu

CONTENTS

巻頭言	2	学術報告	6
平成 28 年度総会案内	3	福利厚生・被ばく医療報告	7
平成 28 年度総会式次第	4	スクリーニング講習会体験記	8
庶務報告	5		

桜花 卷頭言

横須賀・三浦放射線技師会 副会長
横須賀共済病院 濱田 順爾



会員・賛助会員の皆様、寒さ厳しいこの冬、地球温暖化と言われている現在の風潮を疑ってしまいませんか？このところ私は疑っています。

さて、平成 27 年度本会総会で松村新会長が選出され、その後、松村会長より副会長就任の御指名を頂き、喜んでお受けしてから、もう 1 年が経とうとしております。第 1 回理事会の席上、新しく選出された理事役員の方々を前にお話しさせていただいたこと。技師会の理事・役員であるという事は、会員・賛助会員の方々のため、この地域の住民のため、人のために働くことにつながり、とても尊い役割を担っています。そんな自負を持って会務に就いてほしい。そんな様なことを言った覚えがありますが、これはもちろん自分に

対して言った言葉でもあります。この 1 年、果たして会員・賛助会員の皆様のため、人のためにキチッと働いて来られたでしょうか。なんとか今日までやって来てはおりますが、自問自答の日々を過ごしております。

松村会長がお酒の飲めない会長と自ら言っておりましたが、ホントは飲めないのではなく、断酒しているのです。生き方の問題です。昔はよく一緒に飲んでおりましたし、飲みすぎてたくさん大バカをやっておりましたので、突然の断酒は衝撃でした。きっと、なんらかの願掛けなのだとは勝手に決めつけております。でもまあ、この会のことを常に考えてくれていますし、そういう場所ではノンアルコールでも一緒に騒げる人ですのでがっかりしないでください。そんな松村会長を、須藤副会長と私とで盛り立てて行きたいと思っております。

話は変わりますが、来年度は、県技師会の創立 70 周年記念行事が企画されております。本会は県技師会に遅れること 1 年で 70 周年を迎えることとなります。次年度の新しい事業計画にはこの事を盛り込む筈です。どのような形になるかは 4 月以降に企画していくこととなりますが、会員・賛助会員の皆様のお力添えが必要になるかと思っております。その時は会員・賛助会員の権利として、是非一緒に祝っていただきたいなと思っております。

東京オリンピックは、多分、あと 3 年後にはホントに開催されることでしょうか。皆さんは 3 年後、何歳になられますか？3 年なんて多分あっという間です。早いです。私は 60 才になります。定年です。でも、オリンピックの開会式は TV で見たいし、あと 3 年、頑張って生きてやるぞお～！！ただ、まあ、オリンピックが終わった後、ガタァ～っとならないように気を引き締めたいかなくは。

では皆さん、3 月の総会で会いましょう！



H28 年度総会案内

会員 各位

平成28年度総会開催のご案内

横須賀三浦放射線技師会事務局

平成28年度本会総会を下記の通り開催致します。
何卒ご出席いただきますようご案内申し上げます。
尚、本総会終了後 懇親会を行います。
こちらにも多数のご参加をお願い申し上げます。

記

日 時 平成29年3月18日（土）15:00～
会 場 横須賀共済病院5F講堂

懇親会 17:00～
会 場 セントラルホテル 5F サファイヤ
懇親会会費 5000円

※ 準備の都合上、3月3日（金）までに本会事務局まで出欠をお知らせください。

※ 懇親会出席申し込みされた方は、当日欠席されても懇親会会費は徴収させていただきますので、悪しからずご了承ください。

※ 当日、来年度分の会費納入も受付致します。

横須賀三浦放射線技師会事務局

〒238-8588 横須賀市小矢部 2-23-1 衣笠病院 放射線科技術科内

TEL 046-852-1182

Mail ymart001@ymart.jp

庶務：村雲俊広、菅原保富、大澤進冨、児玉康彦 会計：
田中裕樹、前川加奈、大島俊直、日景武史



H28 年度総会式次第

平成 28 年度横須賀三浦放射線技師会総会次第

3 月 18 日（土） 15：00～ 於： 横須賀共済病院 5 階講堂

- 一、開会の言葉
- 一、会長挨拶
- 一、会員表彰
- 一、来賓祝辞
- 一、議長団選出
- 一、議 事
 - ① 平成 28 年度事業報告
 - 庶務活動報告
 - 学術活動報告
 - 福利厚生活動報告
 - 広報活動報告
 - 緊急被ばく医療活動報告
 - 組織委員報告
 - YMBIT 活動報告
 - ②平成 28 年度会計決算報告
 - 平成 28 年度一般会計決算報告
 - ③平成 28 年度会計監査報告
- 一、平成 29 年度事業計画案
- 一、平成 29 年度会計予算案
 - 平成 29 年度一般会計予算案
- 一、議長団解任
- 一、閉会の言葉





H28 年度庶務報告

- 2016 年 10 月 21 日 ・ 第 3 回理事会開催（ヴェルクよこすか）
- 2016 年 10 月 25 日 ・ 広報誌第 125 号発行
- 2016 年 10 月 26 日 ・ 会員 江草康一郎氏（自衛隊横須賀病院）が退会
- 2016 年 10 月 31 日 ・ 広報誌第 125 号発送完了
- 2016 年 11 月 2 日 ・ 第 119 回研究会（ナイトセミナー）開催（ヴェルクよこすか）
- 2016 年 11 月 5 日 ・ 神奈川レントゲン週間 早瀬理事参加
- 2016 年 11 月 13 日 ・ 横浜南部技師会 Y2MN 杯開催
- 2016 年 11 月 15 日 ・ 平成 28 年度神奈川県保健衛生表彰保健福祉事務所長表彰式（神奈川県三浦合同庁舎）にて会員 久保氏が表彰される
- 2016 年 12 月 3 日 ・ ボーリング大会 & 忘年会開催（スポーツ横須賀 & ゴルカパレス）
- 2016 年 12 月 10 日 ・ 平成 28 年度横浜南部地区放射線技師会忘年会に松村会長、前川理事、木下理事、会員大嶋氏が参加
- 2016 年 12 月 17 日 ・ 第 12 回スクリーニング講習会開催（横須賀共済病院）
- 2017 年 1 月 12 日 ・ 第 4 回三役会開催（衣笠）
- 2017 年 1 月 13 日 ・ KART 主催平成 29 年度新春情報交換会に須藤副会長、早瀬理事が出席
- 2017 年 1 月 14 日 ・ 横須賀市医師会賀詞交換会（メルキュールホテル横須賀）に新年の祝電を打電
- 2017 年 1 月 28 日 ・ 第 4 回理事会 & 賀詞交換会開催（産業交流プラザ）
- 2017 年 2 月 18 日 ・ 平成 28 年度横須賀三浦・横浜南部地区合同勉強会開催
- 2017 年 3 月 4 日 ・ KART 主催ボーリング大会（ソプラティコ横浜関内）に松村会長、新倉相談役、千葉相談役が出席予定
- 2017 年 3 月 18 日 ・ 平成 28 年度総会開催予定（横須賀共済病院）
・ 総会后懇親会開催予定（セントラルホテル）

会員数 153 名 賛助会員 20 社



学術報告

第 119 回横須賀三浦放射線技師会研究会 ナイトセミナーが H28 年 11 月 2 日（水）ヴェルク横須賀 第一研修室で 18：45 より行われました。開催プログラムは次の通りです。

情報提供

『造影剤使用に関するアンケート調査集計報告を踏まえたリスクマネジメント』

コニカミノルタ株式会社 細井 候利 氏

会員企画

1. 『心臓専用 spect 装置による、Dual シンチと BNIPP の超早期像』

横浜南共済病院 長谷川 正美 氏

2. 『冠動脈瘤疑い follow up 症例』

横須賀市立市民病院 野上 寿一 氏

3. 『Neuro intervention case study』

横須賀共済病院 早川 智之 氏

4. 『乳腺 MRI における DWI』

横須賀市立うわまち病院 田邊 正大 氏

情報提供

『最新型回診用 X 線撮影装置による臨床への貢献』

株式会社 島津製作所 柴田 眞明 氏

『FPD 透視台の最新画像処理』—高画質と低被ばくの両立へ—

株式会社 日立製作所 吉川 修 氏

参加人数 54 名（会員 40 名 賛助会員 14 名）と盛況でした。

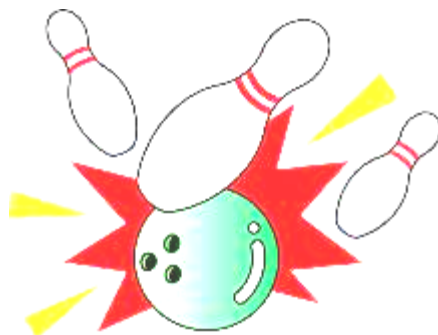
今回は平日の夜間に行うナイトセミナーを企画し、検討会が中心となったプログラムになりました。とりわけ、会員企画による各々病院による発表は、現在の放射線機器を機能最大限に使用しているテクニカルな面、また、最新機能の紹介などさまざまな分野で質量十分な内容で発表が行われました。また、情報提供ではメーカー 3 社より多岐に渡る内容が報告されました。

また、今回の企画ではアンケート調査を行い今後の学術研究会に寄せる意見等を会員の皆様よりいただきました。

ご参加頂いた皆様、ご協力の程ありがとうございました。

福利厚生報告

12月6日に横須賀ショッピングプラザにてボーリング大会、その後に、ネパールインド料理ゴルカパレスにて忘年会を執り行いました。ボーリング大会では会員19名、賛助会員5名、忘年会では会員34名、賛助会員5名、横浜南部技師会様より3名のご参加をいただき、盛大に横須賀三浦放射線技師会の一年を締めくくる事が出来ました。今後も皆様に楽しんでいただけるイベントを企画していきたいと思えます。ボーリング大会の結果より、3月4日に開催される、神奈川県放射線技師会ボーリング大会には松村会長、新倉相談役、千葉相談役の3名で登録を行わせていただきました。ご活躍をお祈りしています。次回は3月18日(土)にセントラルホテルにて総会後の懇親会を行います。皆様、奮ってご参加ください。



被ばく福利医療報告

12月17日(土)に、第12回スクリーニング講習会を開催しました。前半は講演で、原子力防災指針における避難退域時検査の方法や、神奈川県放射線管理士部会とNASチームの関わり、又、現在の福島第一原発の状況など、3つのテーマで講義を行いました。

後半は実習で、サーベイメータの使用法、タイベックスーツの着用法、セグメント法の実践演習を行いました。

今回も、タイベックスーツの着用方法を取り入れ、実習を行いました。タイベックスーツは、実際に体験してみなければわからないことがあるかと思えます。

皆さんは、普段あまりタイベックスーツを着用する機会がないと思えます。今後の講習会でも実習を続けていく予定ですので、ご興味のある方は、是非、スクリーニング講習会に足を運んで着用の体験をしてみてください。

又、今回、講習会の参加者は23名でした。遠方は秋田からの参加者もあり、改めてセグメント法が全国的に認知されてきたことが伺えます。

今後も遠方からの参加者や、問い合わせ等増えてくるかと思えますので、セグメント法やスクリーニング講習会の普及に携わっていきたいと思えます。





スクリーニング講習会体験記

スクリーニング講習会に参加して

平成 28 年 12 月 17 日(土)
横須賀共済病院 清水 啓次



5年前、私はまだ高校1年生でした。学校の帰りに本屋に立ち寄っていると母からすごい地震が起きているよ！と電話があり、その時は正直大して気にも留めていませんでしたが家に帰ってからようやく地震の全貌を知り、これが本当に日本の光景なのかと不思議に思いました。そんな中、福島第一原子力発電所が地震の被害を受け放射能漏れを起こしており、これから地域の人々はどうなるのだろうか心配になりました。連日、テレビでは地域住民の方々に汚染がないかどうかの検査をしている様子が報道され、これは一体どのようにしてやっているのかと考えることもありました。

今回のスクリーニング講習会では、そんな汚染検査の簡便かつ合理的な手法を学び、実際にスクリーニングの体験をして、いかに素早く行う必要があるかということを知ることができました。福島第一原子力発電所の事故では、多くの住民の方が検査を必要としていたということで検査を行う側も体力が必要だということを知り、いかに素早く行う必要があるかを学びました。また、汚染に対する防護服であるタイベックスーツの着用方法を学び、実際に着てみることでスーツの中の環境が良くないことが分かりました。

この講習会に参加してスクリーニングの過酷さを知ることができて大変良い経験になり

ました。今後、タイベックスーツを着用することや汚染検査をすることが起きるのは良いことではありませんが、万が一そういうことが起きた場合には我々放射線技師が主体となり、人々の不安を取り除くことが必要であると思いました。



NO. 126 Vol. 40-No. 3. MAR. 2017 横須賀三浦放射線技師会会報

2017年3月3日発行 編集/発行/印刷/製本 広報部

広報担当 齋藤(三浦市立病院)
廣崎(横浜南共済病院)
水野(横須賀共済病院)